

2023年8月18日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

東京農業大学

「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の幼児・児童・生徒およびその保護者を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「昆虫を顕微鏡で見てみよう！」を8月17日に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつリソースを活かし講座を展開している。

今回の講座「昆虫を顕微鏡で見てみよう！」は、東京農業大学 農学部生物資源開発学科の石川忠教授が講師として小学1年生～小学4年生を対象に開講し、当日は23名もの生徒が参加した。内容としては、実体顕微鏡を用いてカマキリやチョウ、カナブンを観察し、頭や脚などの形を比べながらスケッチするといったものであった。参加した生徒は真剣な眼差しで講座に取り組んでいた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

東京農業大学（農学部生物資源開発学科 石川忠教授、補助学生3名、企画広報室 榎本 弾）  
地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

